

社協だより

ONAGAWA

6

JUNE. 2013

P2.平成24年度事業報告・決算

P5.地域活動紹介「見でけらっしゃい」

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいています。

平成24年度事業を振り返って

平成24年度、皆様から頂戴した会費を活用させていただき、下記のとおり事業を実施して参りました。実施事業並びに決算について、報告させていただきます。

実施事業

「地域」をより良くするために

- ◇福祉活動推進モデル地区への助成支援
- ◇赤い羽根共同募金運動への協力
- ◇福祉バスの貸出（平成24年6月～開始）
- ◇復興支援センターの運営
- ◇生活支援相談員（くらしの相談員）の配置

その他の事業

- ◇社協だよりの発行
- ◇地域活動支援センター「うみねこ園」の運営
- ◇福祉仮設住宅管理業務受託
- ◇レクリエーション支援者の養成
- ◇福祉人材の育成

誰もが住安心して暮らせるように

- ◇紙おむつ等助成券及び訪問散髪助成券の交付
- ◇リフトカーの貸出及び車椅子の貸与
- ◇生活支援型配食サービスの提供
- ◇高齢者や障がい者の方への権利擁護
- ◇緊急医療情報キットの配布
- ◇特例緊急小口資金の貸付
- ◇生活援護費の支給

「生きがい」をもって生活できるように

- ◇ふれあい老人の集い開催（5回）
- ◇生きがい講座の開催（3講座10回）
- ◇しゅっちょう生きがい講座の開催（17会場）

平成24年度一般会計決算のあらまし

収入合計	200,320,414円	支出合計	184,389,503円
事務局 *会費や寄附金・補助金や助成金など	96,618,696円	事務局 *法人運営やその他各種事業を実施していくための費用	81,960,558円
地域包括支援センター *町からの受託金	16,089,789円	地域包括支援センター *地域包括支援センターを運営していくための費用	16,089,789円
絆再生事業（復興支援センター・くらしの相談センター） *町からの受託金	46,302,166円	絆再生事業（復興支援センター・くらしの相談センター） *復興支援センターを運営していくための費用	46,302,166円
こころとからだの健康相談センター *町からの受託金	8,640,604円	こころとからだの健康相談センター *こころとからだの健康相談センターを運営していくための費用	8,640,604円
地域活動支援センター *町からの自立支援費等収入など	13,072,893円	地域活動支援センター *地域活動支援センターを運営していくための費用	11,800,120円
福祉仮設住宅 *町からの受託金	19,596,266円	福祉仮設住宅 福祉仮設住宅を運営していくための費用	19,596,266円

収入合計 200,320,414円 - 支出合計 184,389,503円 = 15,930,911円（平成25年度へ繰越）



寄附を頂戴いたしました。

皆さまの善意に感謝申し上げます（平成25年4月11日～5月2日受付分）

寄附	金額	寄附者	金額
横須賀市衣笠栄町市民一同	35,178円	仮設水産加工場組合	11,000円
平塚 丈基 様（女川一）	20,000円	ゴルフ愛好会	1,000円
正福寺 様（埼玉県）	50,000円	匿名	1,000,000円



うみねこ園だより



① ポリ袋作業

うみねこ園では、各種行事等に使うポリ袋の特別注文を取り扱っており、今回町内各行政区よりお祭りの御礼用として注文をいただき作業に励みました。

この作業は、30枚入りのごみ袋を袋から出し、それを10枚ずつ袋に入れるもので、利用者さんが行う作業は、その中のポリ袋を開くという作業です。1ヶ月かけ、全員で合計5300枚ものポリ袋を開きました。

普段はとてもおしゃべりな利用者さんも、作業をする時の集中力には職員も驚かされるほどでした。



※うみねこ園では各種行事等に使う粗品などの特別注文を承っております。お気軽にご相談ください。
(特別注文においては出来上がりまでお時間をいただきますので、お早めにご連絡ください。)

～数か月間、作業に打ち込みました～



② 検尿容器袋詰め作業

宮城県成人病予防協会様より、検尿容器の袋詰め作業をいただき、3月から行ってきました。内容は、容器のキャップ閉め、袋入れなどです。以前にも行ったことがあるので、作業はスムーズに進みました。作業が好きな利用者さんばかりではありませんが、一生懸命に取り組む姿が印象的でした。

5月初旬の納期に間に合い、6000個を納品しました。

陶芸作品 うみねこぎやらりー vol.2

うみねこぎやらりー第2回目は、研太さんです。毎回とても熱心に行い、納得がいかないと何度でもやり直す研太さん。その作品は、陶芸スタッフが太鼓判を押すほどの腕前です。



～今月の制作者の研太さん～



～陶芸スタッフの方より～
研太さんは、独創的な発想と集中力が素晴らしい！！
根気良く連続で付けた模様が目を引き、とても趣きのある作品ですね。



復興支援センターだより 6月号

ゴールデンウィークに合わせて 多くのボランティアが女川に

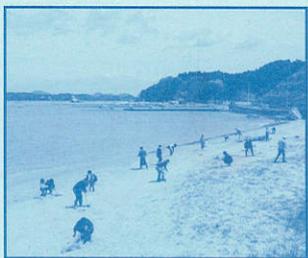
ゴールデンウィークの期間中、およそ100人ものボランティアが町内外より集まり、様々な活動が行われました。ご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。

鳴り砂清掃活動

5月4日(土)と5日(日)に行われた鳴り砂清掃に、町内外から70人以上のボランティアが駆け付けてくれました。遠く四国や九州からも多くの人が来てくれました。

4日に清掃活動を行った夏浜には50人以上が入り、津波で流されたと思われる家財道具や漁業用具、流木などを1日かけてゴミ袋80袋ほど回収しました。

5日の小屋取浜では比較的細かいゴミが多かったですが、ごみ袋60袋ほどが集まりました。また、風で砂がかなり飛ばされていましたが、重機を持ちこんだボランティアや人力によって、きれいにありさるべき場所へ戻されました。



鳴り砂を守る会 会員募集中!

鳴り砂を守る会では、一緒に活動をしていただける会員を募集しています。詳しくは、鳴り砂を守る会事務局(電話:53-33151)まで。

女川町復興支援センター

女川町社会福祉協議会内

〒53-14333 FAX 53-14336

http://shakyo-onagawa.or.jp/fukko/

江島足湯交流会

5月5日(日)にはボランティアグループTEAM 4U(チームフォーユー)が泡の出る足湯専用機械を江島に持ち込み集会所にて足湯をしていただきました。

震災から2年が経過し、現在、江島の住民は40名前後となり、家は20世帯と少なくなっています。また、今年3月のように水道の海底配管の補修が終わり、水道水が飲用としても使えるようになったという事です。約2年に及び長い復旧期から復興期へ島民の抱える課題は様々です。

そんな中、今回初めてボランティアの協力を得て「足湯」と「お茶会」で交流会を行い、20人を超える島民の皆さんにお集まりいただきました。皆さんはボランティアが来るのを心待ちにしていたそうです。

イベントインフォメーション

ニュースポーツ ディスコン交流会



「いつでも」「だれでも」「どこでも」「すぐに」できる、新スポーツ『ディスコン』を体験してみませんか?

スポーツ初心者でもハンディー無しで対等に競技を楽しめます。

“ディスク”(円盤)と“コントロール”を合わせて名づけられたスポーツです。

午前と午後の2回に分けて開催します。都合の良い回にご参加ください。

- 開催日:平成25年7月3日(水)
- 時間:第1回 10時~12時
第2回 13時~15時
- 会場:総合体育館 大体育室
- 参加費:無料
- 講師:健康生きがいづくり
ネットワークみやぎ(仙台市)
- 主催:グループわ(神戸市)
- 問合せ先:女川町復興支援センター
0225-53-4333

ボランティア登録のお願い

町民ボランティアを募集しております。運転ボランティアにもぜひご協力を!

●4月の新規登録・・・17人

女川町ボランティア友の会 平成25年度総会開催のご案内

女川町ボランティア友の会の本年度総会を下記の通り開催いたします。会員の皆様、ボランティアに興味をお持ちの方々のご参加をお願い致します。日時:6月14日 午後1時30分
会場:女川町地域福祉センター2階 多目的ホール



手芸のお手伝いを募集しています



全国からの支援で施設の再開にこぎつけた障がい者就労支援施設の「きらら女川」では、9月に開催される障がい者の大会で20000人超の来場者に感謝の気持ちを伝えるため、フェイスタオルで作った「がんばるゾウ」の制作に日々取り組んでいます。

利用者やスタッフと共に、縫物を手伝っていただける方を募集しています。タオルの寄付も受け付けています。◎きらら女川(お問合せください)浦宿浜字浦宿81-6(幸勝水産横コンテナ)電話:9818062

クロスワードパズル

タテのカギ
1 風邪の予防のために口に付ける
2 ネット上でつぶやく
3 夜の女川を闊歩する動物
5 つり銭。お〇〇〇。
7 初冬の穏やかな日
9 建物の外周

ヨコのカギ
1 宮城にある日本三景
4 赤や黄色の実がなる、夏の風物詩
6 足を覆う履物 7 人の喉から出る音
8 日本で3番目に多い苗木
10 ダイナマイトの発明者

1	2	3	
4			5
6		7	
	8	9	
10			

★ヒント
答えは本文中にあります

ボラしか



木村和紀の

見でけらっしやい!



町内では、住民同士の交流を深めることを目的にさまざまな取り組みが行われ、はじける笑顔が多く見られるようになりました。そこで今月から、復興に向けて歩みを進めている各地区の活動の様子を、山形県出身の木村和紀がご紹介していきます。

見でけらっしやい! = 山形弁 (見てください: 標準)

【町民野球場仮設住宅自治会の活動】

町民野球場仮設住宅は、コンテナを市松模様に積んだ2~3階建てとなっており、住棟間隔が広く、優れた遮音性を持っているため、プライバシーが確保されやすい住宅です。その反面、孤立しやすいという難点もあるため、交流の場を多く持てるような活動が行われており、いつも決まった方の参加にならないよう、より多くの方へ『交流の場』を提供しています。また、住民の方が仮設住宅を離れてからも、「あそこはよかったね」と思っただけのような、そして、今後の住民同士の交流を大切にしながら、自治会では活動を行っています。



集会所では、手芸教室や料理教室などを定期的に行われ、みなさんの趣味の幅を広げています。子供向けのイベントも開催されており、子供向けの料理教室では、ハンバーグなどを真剣に作る子供たちの姿がありました。5月からは、月2回のカラオケサークルも始まっています。また、放課後の時間帯は、集会所を開放しており、元気いっぱい遊んでいる子供たちの姿が見られました。



クリスマス会



敬老を祝う会

自治会では、夏祭りやクリスマス会、新年会など季節ごとのイベントも行っています。昨年9月に行われた「敬老を祝う会」では、普段はなかなかイベントに参加できない方も、時間を忘れて楽しめました。また、3月には、婦人部が立ち上がり、5月3日の祭り際には、御赤飯を炊いて全戸配布するなど、活発に活動が行われています。

《来月号も活動を紹介していきます!》



「稲田耕太の
おいでやす」

みなさま、暦の上では立夏といわれる季節となりましたが、いかがお過ごしですか? シャツを腕まくりするくらいの暑い日が続く中で、京都では京都三大祭りの1つである「葵祭」や、7月の1ヶ月間かけて行われる「祇園祭り」の季節を迎えます。私は東西南北に設置される鉦を觀たり、歩行者天国にある出店のものを食べたりするのが今から楽しみで仕方ありません。

祇園祭で初めてデートした淡い自分の青春時代をいつも思い出すこの季節が私はとても好きです。「女川町」についても少しずつ、少しずつその地にあるものが思い出として積み重なって「女川町」を育んでいくのでしょうか。僕のことと言えば、魚を食べたとき、祖父母の家でお茶を出されたとき、女川町社協へ出勤している時によく聴いていた音楽をラジオを通して耳にしたとき、色々なふとした時にその時々女川でのことやその中で出会った人たちのことを思い出します。

また先日、僕が小学校時代にお世話になった学童保育の指導員の退職祝いに1期生から25期生まで100名の大人が集まり当時の遊びをしました。私もまた出身地京都の大山崎町で色々な人たちに生まれていたので、そんなことを思った一か月間でした。

H25年度

参

加

者

募

集

いきがい講座

皆さまの教養を高め、いきいきとした生活を送っていただくことを目的とし、本年度も下記の講座を開催いたします。

- 開催講座 手芸講座「うらら」：月曜日=12回
歌う講座「うらら」：木曜日=12回
IT講座「ぷらら」：金曜日=10回
- 内 容 ◎手芸講座「うらら」
クラフトバックやパッチワーク、スペインタイル、一閑張りなど様々なものに挑戦します。
(材料費：900円～3,000円)
◎歌う講座「うらら」
カラオケだけではなく、民謡にも挑戦します。
(参加費：200円 ファイル・歌詞カード)
◎IT講座「ぷらら」
パソコンの基礎を学習し、メールやインターネットにも挑戦！また、巷で人気の「タブレット」も学びます。
お使いのパソコンをお持ちの方はお持ちください。
(テキスト代1,000円)
- 初回開催日時 手芸講座：平成25年7月1日(月)
歌う講座：平成25年6月27日(木)
IT講座：平成25年7月5日(金)
- 開催場所 各講座 午前10時～正午まで
女川町地域福祉センター
(地域医療センター向)
- 参加対象者 町内に住所を有する60歳以上の方
- 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、直接本会へお申込みください。
- 申込締切 平成25年6月14日(金)

ふれあい老人の集い

平成24年度もたくさんの方々にご参加いただきました「ふれあい交流会」を今年度も開催いたします。

まず、第1回目は『山形ぶらり旅』と題しまして、山形県天童へ足を延ばします。
当日は、温泉に入り美味しいお食事をいただき、たくさんお買い物をしてリフレッシュしていただければと思います。
皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

- 開催日時 平成25年6月26日(水)
※出発時間や乗車場所については後日御連絡いたします。
- 開催場所 山形県天童『天童ホテル』
- 参加費 3,000円 当日徴収いたします。
(食事・入湯税・フェイスタオル込)
- 参加対象者 70歳以上一人暮らしの方
70歳以上二人暮らし御夫婦
70歳以上の日中独居の方
(家族が日中留守のため、常時
お一人でお過ごしの方)
- 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、地区の民生委員・くらしの相談員を通じてお申込みいただくか、直接本会まで電話でお申込みください。
- 申込締切 平成25年6月14日(金)

生きがい講座 } 問合せ先
ふれあい交流会 }
女川町社会福祉協議会
(地域医療センター向 1階)
TEL 53-4333

H25年度 いきがい講座申込書

氏名	年齢	才
住所	行政区	
	性別	
電話番号	男・女	
	希望講座 ○をつける	手芸講座 ・ 歌う講座 ・ IT講座

H25年度 第1回ふれあい交流会申込書

氏名	年齢	才
住所	行政区	
	性別	
電話番号	男・女	

※当日は、健康保険証をお持ちください。